記者発表資料

平成２３年５月１７日
東 北 地 方 整 備 局

5月19日『洪水対応演習』を実施します

“地域の的確な判断・行動につながる情報が確実に伝わるために”

国土交通省東北地方整備局では、例年「５月の水防月間」に東北管内１２河川・１９ダム（管理・建設）を対象として「洪水対応演習」を実施しています。
本格的な出水期を前に洪水予報や水防警報、ダム放流情報等の防災情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、地域の防災活動の適切な判断・行動につながる情報を確実に伝え、洪水時の防災体制に万全を期するため毎年実施しているものです。

国で管理する河川・ダムのほか、県管理の河川やダム、発電用ダム等についても、県・市町村等関係機関の協力のもと実施します。

◆ 実施概要

日時：**平成２３年５月１９日（木）９：００～１７：００**
※ただし、当日、洪水や地震の発生等により、中止となる場合があります。

※今年度は、東日本大震災による非常体制発令中のため、各事務所から関係機関への確実な情報伝達を主体とした演習を実施します。

場所：東北地方整備局（震災対応中のため４F執務室で情報共有）
各事務所は事務所内

◆ 演習のポイント

① 洪水予報・水防警報指定河川における迅速かつ的確な発表訓練

② ホットライン（電話）による事務所長と市町村長との情報共有訓練

③ 整備局と事務所間の情報共有訓練

④ 河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練

＜記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局
仙台市青葉区二日町９－１５（TEL：022-225-2171）
水災害予報企画官　山本（やまもと）　晶（あきら）（内線：3521）
洪水予測専門官　菊地（きくち）　裕光（ゆうこう）（内線：3522）